allcinema

風が吹くとき（1986）

WHEN THE WIND BLOWS

メディア	映画　アニメ
ジャンル	パニック　サスペンス
製作国	イギリス
色彩	Color
時間	85分
初公開日	1987/07/25
公開情報	朝日新聞社＝ヘラルド・エース提供＝ヘラルド・エース＝ヘラルド
映倫	G
リバイバル	2008/07/26［アット エンタテインメント］ 2024/08/02［チャイルド・フィルム］

【解説】

「スノーマン」のレイモンド・ブリッグスが、核戦争の恐ろしさを描いて話題になった絵本をアニメーション化した反核映画の１本。イギリスの片田舎に住む老夫婦は今や子供も独立し、年金生活を静かに送っていた。しかし世界情勢は深刻化する一方で、明日にも戦争が勃発しそうな状態だった。そのことを知った夫は政府が出した核戦争に対するパンフレットに従って核シェルターを準備し始めるが……。核の恐怖を衝撃的映像を使わずに描いた「テスタメント」と似た作りになっているが、こちらの登場人物は２人だけ。なおかつ放射能汚染に関してはまったく無知なため、核攻撃後に２人だけで日常生活を普通に送ろうとするが、次第に体がボロボロになって行く姿は見ている側が辛くなってしまうほど悲しい描写が続く。２人の会話に深い愛情が感じられる事も、より一層の悲惨さを生み出している。ラストの“紙袋”の描写は、涙なしには観られない衝撃作である。日本では大島渚監修により、森繁久彌、加藤治子の吹き替えによる日本語版が公開された。

【クレジット】

監督	ジミー・Ｔ・ムラカミ	Jimmy T. Murakami	
日本語版監修	大島渚	Nagisa Oshima	
製作	レイモンド・ブリッグズ	Raymond Briggs	
	ジョン・コーテス	John Coates	
原作	レイモンド・ブリッグズ	Raymond Briggs	
脚本	レイモンド・ブリッグズ	Raymond Briggs	
音楽	ロジャー・ウォーターズ	Roger Waters	
主題歌	デヴィッド・ボウイ	David Bowie	「When The Wind Blows」
声の出演	ペギー・アシュクロフト	Peggy Ashcroft	ヒルダ
	ジョン・ミルズ	John Mills	ジム
声の出演（日本語吹替版）	森繁久彌		
	加藤治子		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.